

V. 埋蔵文化財センターの活動

資料の貸出一覧

貸出先	目的	遺跡名	貸出・提出資料	期間
鈴鹿市考古博物館	企画展『鈴鹿の遺跡5 徹底解剖！須賀遺跡』におけるパネル展示のため	朝日遺跡	遺物写真 2点	5月7日
個人	名古屋西法人会『名古屋西法人会だより』No.172 「朝日遺跡と清須城」掲載のため	朝日遺跡	遺構写真 3点	5月16日
一宮市博物館	企画展「モノに残った文字・記号 - 墨書土器 -」の解説書およびパネルに掲載するため。	勝川遺跡	遺物写真 1点	5月22日
東海国立大学機構大学 文書資料室	『名古屋大学メールマガジン NEXT』第51号「ちょっと名大史」の記事に掲載するため。	西二葉町遺跡	遺構写真 2点	6月16日
あいち朝日遺跡ミュージアム	企画展『弥生人といきもの2025 虫のおしらせ』に使用のため。	『YAYOI・モダンデザイン - ニッポンの美、ここに始まる -』にて作成	成人女性衣装一式(借用)、ヒメミコイラスト始め 4点	6月24日
NPO 法人フィールド ミュージアム文化研究所	ヒスイ博物館で開会する日本コストリカ外交関係樹立90周年記念パネル展『縄文の世界』のパネルに掲載するため。	牛牧遺跡	遺構写真 2点	7月7日
可見市	「広報かに」9月号に掲載するため。		銅鐸づくりの想像図 1点	8月18日
経営科学出版	古代史(藤尾慎一郎様ご出演)の動画講座で使用するため。	朝日遺跡	遺構写真 2点	8月18日
公益財団法人犬山城白 帝文庫	公益財団法人犬山城白帝文庫研究紀要第19号に掲載のため。	西二葉町遺跡	遺構写真 5点	8月18日
清須市役所生涯学習課	『令和7年度 災害関連企画展』に展示するため。	清洲城下町遺跡	遺構写真 2点	9月24日
個人	『ムシの考古学図鑑』(雄山閣)に掲載するため。	岩倉城遺跡 清洲城下町遺跡 一色青海遺跡	遺構写真 1点 遺構写真 1点 遺物写真 1点	10月3日
株式会社新泉社	『銅鐸の世界』に挿図として掲載するため。	朝日遺跡	遺物写真 1点	10月9日
サイネット株式会社	株式会社帝国書院発行、高等学校地歴科 日本史探究 副教材『図説 日本史通覧』に掲載するため。	朝日遺跡	遺構写真 1点	10月16日
株式会社ジャンプコー ポレーション	BS日テレ「磯田道史の歴史をゆく」に使用するため	断夫山古墳	遺構図面 1点	10月21日
株式会社テレビ朝日	テレビ朝日『くりいむクイズ ミラクル9』に補足情報として放映するため。	四池A古窯	遺構写真 2点	11月4日
株式会社ジャンプコー ポレーション	BS日テレ「磯田道史の歴史をゆく」に使用するため	断夫山古墳	遺構写真 4点	11月13日
NHK コンテンツ制作 局 第2制作センター	歴史探偵「出陣！信長親衛隊(仮)」で画像データを使用するため。	名古屋城三の丸遺跡	遺構図面 1点 遺構写真 4点	11月13日
豊橋市文化財センター	企画展「古代のやきもの工場 - 深田古窯址群と湖西窯 -」に使用するため。	境川遺跡 東中田A古窯	遺構写真 3点 遺構写真 3点	12月19日
名古屋市教育委員会	比良・月縄手遺跡の広報物「比良遺跡と西区の遺跡」及びイベントに使用するため。	月縄手遺跡	遺構写真 7点 遺物写真 3点	1月8日
大阪府立弥生文化博物館	令和7年度 常設展示室多言語パネル改修工事に伴う、借用画像の再掲載のため。	朝日遺跡	遺構写真 2点	1月8日
アムステルダム国立博 物館	『ARTSO FASIA』MAGAZINE 8000copiesに掲載するため。	名古屋城三の丸遺跡	遺物写真 1点	1月14日

ホームページなど

今年度末までに公開されたPDFおよび画像データは以下のとおりである。

報告書PDF	300本	その他チラシ類	121本
説明会資料	134本	遺跡位置登録	290本
年報PDF	615本	写真登録(遺跡アルバム)	46,283本
各遺跡の広報誌	266本	実測図登録	31,463本
埋蔵文化財展資料	22本	Youtubeコンテンツ	16本
講座資料	41本		

SNSによる情報発信

愛知県埋蔵文化財センターとして、X(旧Twitter)およびFacebook、Instagramでの公式アカウントを運用し、原則として平日1日に1回の頻度で情報発信を行っている。

アカウントのフォロワー数は2026年1月20日現在でXが4,128名、Facebookが2,303名、Instagramが332名である。今年度当初から12月末日にかけての投稿回数は144回であった。



エフエムななみにおける情報発信

エフエムななみは尾張南西部を放送区域としたFMラジオである。そこで放送される番組「ななみアフタヌーンバラエティ」の1コーナーに、愛知県埋蔵文化財センター職員が1ヶ月に1回程度の頻度で出演し、地元説明会や歴史講座といったイベント告知等の広報を行っている。今年度の出演回数は10回(予定含む)で、出演者と内容は以下のとおりである。

日付	出演者	広報内容
5月1日(木)	田中 良	サポーターズクラブ告知・イベント案内
5月29日(木)	永井邦仁・田中 良	協力講座告知
6月26日(木)	中里伸明	青山神明遺跡の現場紹介
8月7日(木)	水野領介	設楽ダム関連遺跡の現場紹介
9月4日(木)	柳原麻子	西二葉町遺跡地元説明会告知
10月23日(木)	茶谷 満	廻間遺跡の現場紹介・連続歴史講座告知
12月4日(木)	小柳篤史	萱野遺跡の現場紹介・地元説明会告知
2月5日(木)	樋上 昇・川添和暁	あいち朝日遺跡ミュージアム企画展「あいちの発掘調査2025」・関連講演会・シンポジウム告知
3月26日(木)	荒木徳人	春の埋蔵文化財展告知

地元説明会・遺跡検討会

遺跡名	所在地	開催日	参加人数
下延坂遺跡	北設楽郡設楽町	令和7年6月17日(火)	15名
青山神明遺跡(河川)	西春日井郡豊山町	令和7年8月2日(土)	30名
西二葉町遺跡	名古屋市東区	令和7年9月13日(金)・14(土)	511名
青山神明遺跡(防災)	西春日井郡豊山町	令和7年11月8日(土)	30名
萱野遺跡	豊橋市	令和7年12月13日(土)	36名
青山神明遺跡(防災)	西春日井郡豊山町	令和8年2月14日(土)	28名
内山遺跡	豊田市	令和8年2月28日(土)	62名
姫下遺跡	安城市	令和8年3月14日(土)	57名

発掘調査現場における遺構・遺物などの指導

遺跡名	指導日	指導者	所属
西二葉町遺跡	令和7年11月14日(金)	金子健一	(公財)瀬戸市文化振興財団
	令和8年1月14日(水)	古尾谷知浩	名古屋大学文学研究科
		斎藤夏来	名古屋大学文学研究科
		佐藤一希	名古屋大学文学研究科
廻間遺跡	令和7年12月12日(金)	村田泰輔	奈良文化財研究所
萱野遺跡	令和8年1月29日(木)	西宮秀紀	愛知教育大学
	令和8年2月26日(木)	梶原義実	名古屋大学大学院文学研究科
姫下遺跡	令和8年2月26日(木)	田尻直子	九州大学
青山神明遺跡	令和8年2月17日(火)	赤塚次郎	特定非営利活動法人 古代瀬波の里・文化遺産ネットワーク
内山遺跡	令和8年2月24日(火)	森 泰通	豊田市

萱野遺跡地元説明会資料
令和7年12月13日



制作・編集
公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団
愛知県埋蔵文化財センター
〒466-0017 豊橋市富岡町3-100 豊橋 902-24
tel. 0567-67-4163 (埋蔵課)
http://www.mabun.com

SMSでは発掘調査の様子やイベントのお知らせなど、様々な情報を発信しています。フォローよろしくお願いします！

調査支援
安西工業株式会社
〒461-2411 豊橋市神宮町上野地3丁目3番1号
tel. 078-96-5330
https://ansai-kogyo.com/

X (旧 Twitter) Instagram

愛知県基幹的広域防災拠点整備事業に伴う
青山神明遺跡地元説明会資料



令和7年11月8日

令和7年度の愛知県基幹的広域防災拠点整備事業に伴う発掘調査は5月から行っており、愛知県埋蔵文化財センターが発掘調査を実施しています。今回の説明会では、これまでに発掘調査を終えた調査区のうち、25M区を中心に25Q区と25R区、さらに25M区に隣接する24F区と24G区も合わせその調査成果を紹介します。主に鎌倉時代から江戸時代の遺構と遺物が確認されました。遺構写真は江戸時代の溝27550の溝道に築かれた土木の遺跡です。

編集 公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団
配布 愛知県埋蔵文化財センター
調査 国際文化財株式会社
支援



西二葉町遺跡地元説明会

説明会資料

令和7年度 愛知県埋蔵文化財センター 組織一覧

運営協議会委員

市川 真	愛知県民文化局文化部長
梶原義実	名古屋大学大学院人文学研究科教授
城ヶ谷和広	愛知県埋蔵文化財調査センター主任
竹内 誠	名古屋大学大学院環境学研究科教授
都築暢也	元中京大学文学部歴史文化学科客員教授
馬場 基	独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所 埋蔵文化財センター長
土方宗広	愛知県都市教育長協議会会長(常滑市教育長)
古尾谷知浩	名古屋大学大学院人文学研究科教授

専門委員

岩 石 学	榎並正樹	名古屋大学名誉教授
日本考古学	加藤一郎	愛知学院大学文学部歴史学科教授
考 古 学	柴垣勇夫	元愛知淑徳大学教授
形質人類学	多賀谷 昭	長野県看護大学名誉教授
考 古 学	内記 理	愛知県立大学日本文化学部歴史文化学科准教授
動物考古学	新美倫子	名古屋大学博物館・情報研究科准教授
日本古代史	西宮秀紀	愛知教育大学名誉教授
建築史学	濱田晋一	名古屋工業大学大学院准教授
木材組織学	吉田正人	名古屋大学大学院生命農学研究科准教授
保存科学	脇谷草一郎	独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所埋蔵文化財センター 保存修復科学研究室長

センター長 伊藤尚巳

管理課

管理課長	下野直樹
主 査	榊原聡史
主 事	村岡 香
主 事	犬飼沙知

調査課

調査課長	堀木真美子
主任専門員	樋上 昇 永井宏幸 武部真木 蔭山誠一
調査研究専門員	早野浩二 川添和暁 永井邦仁
調査研究主任	池本正明 酒井俊彦 鈴木正貴
調査研究主事	茶谷 満 中里伸明 柳原麻子 田中 良 荒木徳人 河嶋優輝 梶田真由 水野領介 小柳篤史

年報 令和7年度

令和8年3月

編集・発行 (公財)愛知県教育・スポーツ振興財団
愛知県埋蔵文化財センター

印刷 株式会社クイックス 名古屋支部
